

# 海底土核種分析結果

(データ集約：1/6)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側(T-1)	福島第一 南放水口付近(T-2-1) <sup>1</sup>
試料採取日	2016年11月7日	2016年11月7日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・乾土)	
Cs-134 (約2年)	29	45
Cs-137 (約30年)	230	280
Sr-90 (約29年)	ND(0.78)	ND(0.81)

福島第一及び福島第二付近の近海におけるSr-90の過去の測定値の範囲(平成11年度～平成20年度)：ND～0.17 Bq/kg・乾土  
 出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)

Cs-134, Cs-137については, 2016年12月27日公表。

NDは検出限界値未満を表し, ( ) 内に検出限界値を示す。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

- 1 台風10号の影響により, 試料採取地点の安全が確保できないため,  
 1～4号機放水口から南側に約330m地点(T-2)において試料を採取。

(評価)

今回測定した試料からは, Sr-90は検出されなかった。